

穏やかな暮らしと美しい自然を破壊する
軍事訓練施設の馬毛島設置に
私たちは断固反対します！

平成19年2月23日の新聞報道によると、米艦載機を岩国基地へ移駐させる計画に伴い、鹿児島県鹿屋市への米軍空中給油機訓練移駐に加えて、恒常的な空母艦載機の離着陸訓練場として馬毛島(西之表市)が候補地であることが明らかになりました。

日米両国政府は、2006年5月、在日米軍再編に関する最終報告を明らかにし、改編される基地を抱える地域の理解の得られないまま、これを強引に各自治体に押し付けようとしています。

私たちは先代から引き継いできたこの地域の自然と景観を、将来の世代のために活用し保全していく責務があります。世界遺産である屋久島と、農業などを基幹産業とする種子島及び豊かな漁場である馬毛島周辺は、一体となった自然体系的景観を成している豊かな地域です。

その一部である馬毛島に米空母艦載機の離着陸訓練施設が設置されれば、広大な空域と海域が訓練地域となり、期間中はもちろん期間外でも、米軍ジェット機の飛行による爆音によって、住民は耐えがたい苦痛を強いられることとなります。また、漁業、畜産業などに予測不可能な被害をもたらし、馬毛島ではマゲシカをはじめとする固有の生態系が破壊されてしまいます。さらに、航空機事故による被害なども考えられます。

この地域は将来にわたって、地域住民だけでなく全鹿児島県の住民に利するような経済基盤を成し、レクリエーションのための大きな機会を提供し、気候を和らげ、大気汚染と戦い、魚類や野生生物を養い、良き景観の享受など人間生活を豊かにする重要な地域です。

私たちは次世代への責務を果たすため、馬毛島に、地域の安全と平和を脅かす軍事的な施設及び訓練場を設置することに強く反対します。

呼びかけ団体：馬毛島の自然を守る会
2007年3月

◆ 私たちも上記に賛同します。

氏名	住所	日付

<中間締め切り 5月末まで>

送付先：〒891-3221 西之表市伊関 1115 馬毛島の自然を守る会 長野